【プログラミング基礎】 最終プレゼン資料

「百人一首 札繰り」アプリ作成

2022.07.08 レクサス車両性能開発部 寺坂



ターゲットユーザー (ペルソナ)

- ・佐藤陽菜
- ・13歳
- ・女性
- ・私立中学に通う中学生(1年生)
- · 名古屋市内在住
- ・祖母、両親、妹(小学5年生)の5人家族
- ・4月からの公共交通機関にて通学開始に伴いスマホを所持
- ・これまでお正月などに百人一首を家族でやる機会があり、数年前にプチブームになった漫画&アニメ&映画(実写版)「ちはやふる」の影響で、中学から歌留多部に入部。100首覚えたて(やや不安な札あり)。

くニーズ>

- ・通学時間を利用して札覚えの復習(札繰りの練習)をしたい。
- ・スマホを買ってもらったので、スマホでできると手軽で利用しやすい。



アプリの概要

実際の画面にてデモをご覧ください



工夫した点

- ・余計な(意図しない)操作ができないよう、ボタンの活性化/不活性化 の適切な切り替えを実施。
- ・札を選択するチェックBOXで最低1か所にはチェックが入っている 状態を維持。(最後の1か所になったらそこのチェックが外せない ようにした。)
- ・乱数の発生数を抑えるように工夫。(1実行当たりの最大発生数は100個。札の上下ランダム用の乱数は札の表示用乱数と共有。)
- ・札を繰るときに効果音を追加したが、短い間隔で繰られても音が 出るようにした。(効果音の再生を解除してから鳴らすようにした。)



今後の拡張機能(時間がなくて実装できなかったこと)

- ・表示される札の位置ずれやちらつきの改善
- ・計測タイムの保存機能(過去のトップ10表示)
- ・タイムに応じたエフェクト追加(音やアニメーションなど)
- ・設定時間での自動実行機能の追加
- ・札選択の細分化(決まり字ごと)

